| | | |
|---|---|---|
| 前中期目標期間繰越積立金取崩額 | | 209,285,481 |
| 当期総損失 | | 99,711,299 |

## キャッシュ・フロー計算書

（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

その他の勘定　（単位：円）

| | | |
|---|---|---|
| Ⅰ　業務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 原材料、商品又はサービスの購入による支出 | △ | 396,342,093 |
| 人件費支出 | △ | 463,726,963 |
| 手数料等収入 | | 185,319,050 |
| その他 | | 36,241 |
| 小計 | △ | 674,713,765 |
| 利息の受取額 | | 904,216 |
| 利息の支払額 | △ | 330,098 |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | △ | 674,139,647 |
| Ⅱ　投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の純増減額 | | 153,713,332 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △ | 376,235,847 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △ | 789,899 |
| 有形・無形固定資産の移管による収入 | | 127,842,750 |
| 敷金・保証金の預入による支出 | △ | 4,372 |
| 敷金・保証金の返還による収入 | | 355,427 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ | 95,118,609 |
| Ⅲ　財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| リース債務の返済による支出 | △ | 4,195,527 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ | 4,195,527 |
| Ⅳ　資金減少額 | △ | 773,453,783 |
| Ⅴ　資金期首残高 | | 1,189,454,976 |
| Ⅵ　資金期末残高 | | 416,001,193 |

（単位：円）

その他の勘定

### 損失の処理に関する書類

| | | |
|---|---|---|
| Ⅰ　当期未処理損失 | | 99,711,299 |
| 当期総損失 | 99,711,299 | |
| Ⅱ　次期繰越欠損金 | | 99,711,299 |

## 行政サービス実施コスト計算書

平成24年４月１日～平成25年３月31日

その他の勘定　（単位：円）

| 科　目 | 金 | | 額 |
|---|---|---|---|
| Ⅰ　業務費用 | | | |
| ⑴　損益計算書上の費用 | | | |
| 業務費 | 581,924,744 | | |
| 一般管理費 | 156,212,027 | | |
| 財務費用 | 330,098 | 738,466,869 | |
| ⑵　（控除）自己収入等 | | | |
| 検査手数料収入 | △ 369,102,950 | | |
| 財務収益 | △ 1,084,781 | | |
| 雑益 | △ 36,241 | △ 370,223,972 | |
| 業務費用合計 | | | 368,242,897 |
| Ⅱ　引当外退職給付増加見積額 | | | 3,853,581 |
| Ⅲ　行政サービス実施コスト | | | 372,096,478 |

［**重要な会計方針**］

１．検査手数料の収益計上基準

検査業務の収益計上基準

合格証発行時又は検査結果通知時に収益計上しております。

２．減価償却の会計処理方法

⑴　有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物　10～18年

車両運搬具　２～３年

工具器具備品　２～15年

⑵　無形固定資産

ソフトウエア　定額法を採用しております。

なお、耐用年数は５年（法人内における利用可能期間）としております。

３．退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

職員及び役員の退職給付に備えるため、退職一時金については、運営費交付金により財源措置される部分を除き、当該事業年度末における期末要支給額に基づき退職給付に係る引当金を計上しております。

なお、行政サービス実施コスト計算書における引当外退職給付増加見積額は、事業年度末に在職する職員及び役員について、当事業年度末の退職給付見積額から前事業年度末の退職給付見積額及び退職者に係る前期末退職給付見積額を控除して計算しております。

４．たな卸資産の評価基準及び評価方法

未成検査支出金については、個別法による原価法を採用しております。